

地域女性活躍推進交付金事業実施計画書(都道府県分)

都道府県名: 三重県

1. 事業名	活躍女子の職場づくり情報発信事業			
2. 実施期間	交付決定日 ~ 平成30年3月31日			
3. 事業の趣旨・目的	<p>働く場における女性の活躍を推進するためには、女性がライフイベントに関わらず、自らの意思で自身のキャリアを継続し、活躍できるための職場環境や風土づくりが必要である。</p> <p>しかし、中小企業が大多数を占める本県においては、まだこうした環境の整っていない事業所が多いことから、既に効果的な取組や先進的な取組を実践している事業所等を公募し、その取組をリーフレットや県ホームページ等でモデルケースとして紹介することで、県内の働く場における女性が活躍できる環境の整備を促進する。</p>			
4. 事業目標・重要業績評価指標(KPI) (全体)		目標・KPI	目標値(時点)	現状値(時点)
	①平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の中長期目標	あらゆる分野で女性の社会参画が進んでいると感じる県民の割合(アウトカム)	49.4% (32年度)	39.4% (28年3月時点)
	②平成32年度まで(第4次男女共同参画基本計画期間中)の重要業績評価指標(KPI)	女性活躍推進法に規定する事業主行動計画等の策定累計団体数(アウトカム)		234団体 (29年1月時点)
	③事業目標(全体)	女性が長く働ける環境づくりに取り組む意向を持つ企業の割合(アウトカム)	90.0% (32年)	89.0% (29年3月時点)
	④事業KPI(全体)	女性の活躍推進三重県会議の会員数(アウトプット)		350団体 (29年4月時点)
	⑤市町村の取組状況に関する目標	女性活躍推進法に規定する市・町における推進計画の策定率(アウトカム)	市 100% (32年度) 町 70%	市 28.6% (4市/14市) 町 13.3% (2町/15町) (29年3月時点)
	⑥市町村の取組状況に関するKPI	県・市町の審議会等における女性委員の割合(アウトカム)		26.7% (27年度時点)
5. 事業内容	<p>本県では、女性の有業者に占める非正規就業者の割合が高く、女性自身の意識の面でも「子どもができれば職業をやめ、子育てが落ち着いたら再び職業を持つ方がよい」と考える再就職型が最も多い。一方で、仕事と子育ての両立がしやすい環境であれば、2割以上の女性が、就業継続型に選択を変えると答えている。</p> <p>このように、出産等に伴い職業生活から離れる女性が多い中、ライフイベントに関わらず、女性がキャリアを継続し、活躍できる職場環境の整備が急務であることから、下記の事業を行う。</p> <p>女性が活躍できる職場環境や風土づくりのため効果的な取組や先進的な取組を行っている県内の事業所等の取組を、リーフレットやホームページを活用し、モデルケースとして広く情報発信することで、県内の働く場における女性が活躍できる環境づくりの促進につなげる。具体的には以下の手法による。</p> <p>①女性の活躍推進三重県会議の会員企業等を中心に、掲載を希望する事業所等20社程度を公募し、その取組内容や成果を取材のうえリーフレットを作成するとともに、県のホームページ等のWEB媒体を活用し、同様の内容を発信する。</p> <p>②作成したリーフレットは、女性の活躍推進三重県会議会員企業等をはじめ、連絡会議構成団体等を通じて県内の事業所等へ広く配布を行うとともに、会員以外の事業所等に対し、本リーフレットを用いて、女性の活躍推進に係る啓発を行い、三重県会議への加入につなげる。</p> <p>なお、実施にあたっては、連絡会議構成団体等関係団体各々の特性に応じた役割を担っていただく事業スキームとしている。</p>			
6. 事業の実施により期待される効果	<p>働く場において女性が活躍するためには、企業等の経営者や管理職等リーダー層の意識改革や、働く女性自身の職業への関わり方に対するモチベーションの向上に加え、女性が活躍できる職場環境や風土づくりが不可欠であり、これらが総合的に進展することで、相乗的にあらゆる分野における女性の活躍・参画が推進される。(リーダー層の意識改革及び働く女性のモチベーション向上に係る取組については、平成28年度補正予算事業分で既に採択済み)</p>			